

平成 30 年度事業計画書

公益財団法人日本イタリア会館

1. 募金事業

(1) 法人維持会員

引き続き地道な広報活動を続け、イタリア関連企業に法人維持会員としての参画を呼びかける。

(2) 個人維持会員

他団体との一層の提携強化により個人維持会員向けサービスの充実を図り、会員数増加を図る。

※平成 30 年度末個人維持会員見込み 150 名

2. 公益事業活動

(1) 出版活動

財団会報誌『コレンテ』発行回数 12 回（毎月）受講生・個人維持会員向けに無料配布（web での閲覧も可能）

内容・・・イタリア留学・滞在記、イタリア文学・作家の紹介、現地事情、イタリア語学習情報等

(2) 教育活動

・イタリア語クラスレッスン（受講生 4 名～）

4 月～ 6 月（春期講座）京都本校・四条烏丸・梅田校 全 10 回 初級～上級

7 月～ 9 月（夏期講座）京都本校・四条烏丸・梅田校 全 10 回 初級～上級

10 月～12 月（秋期講座）京都本校・四条烏丸・梅田校 全 10 回 初級～上級

1 月～ 3 月（冬期講座）京都本校・四条烏丸・梅田校 全 10 回 初級～上級

※いずれも本講座開講前に講座説明会を兼ねて無料体験レッスンを実施する

・イタリア語プライベートレッスン・グループレッスン（受講生 1 名～3 名）

随時開講 京都本校・梅田校 全 10 回 初級～上級

・実用イタリア語検定試験受付

秋試験受付（平成 30 年 8 月）、春試験受付（平成 30 年 12 月～平成 31 年 1 月）

・スペイン語・ポルトガル語・ラテン語

プライベート・グループレッスンを中心に京都本校で随時開講する

(3) 文化活動

文化・美術・音楽・食など、イタリアの魅力を伝えるセミナーを一般向けに開催する予定である。
※平成 30 年度文化セミナー実施見込み 10 回

新年度より、各学期中に一度、土曜日の語学講座を全休し、イタリア文化の普及と受講生同志の親睦・交流を目的としたランチ付セミナーを開催する予定。

第 1 回 5 月 26 日（土）高田 英樹氏「マルコポーロを写本で読む」

(4) 資料室活動

資料の充実と共に、ブログ・フェイスブックなどネットを活用した PR 活動も行い、一層の利用促進を図る。

※平成 30 年度資料貸出し見込み 図書 500 件、DVD・ビデオ 500 件、CD50 件

(5) 留学支援活動

サラリーマンや OL 層に対する短期留学（1 週間～）、シニア層に対する中長期留学（数週間～数か月）を PR し、新規顧客の発掘を図る。

※平成 30 年度留学見込み件数 20 件

3. 収益事業

平成 30 年度のテナントならびに月極駐車場の契約先(予定)は別紙のとおりである。

平成 29 年度は、不動産仲介業者(株)エリッツより 2 社（7 室）、住友不動産販売(株)より 1 社（1 室）のテナント紹介があり成約した。平成 30 年度中にさらに 2 部屋成約予定。

4. 事業収支見込み

基本財産収入	5 千円	出版活動費	300 千円
会費収入	600 千円	教育活動費	16,760 千円
公益事業収入	29,760 千円	文化活動費	360 千円
収益事業収入	30,560 千円	国際交流費	50 千円
		図書資料費	50 千円
		事業費	38,835 千円
		管理費	1,511 千円
収入計	60,925 千円	支出計	57,866 千円

5. その他

会館の修繕を目的として以下の工事を実施したい。

・ 3 階天井壁クロス張	918 千円	
・ 2 階、3 階共用部照明 LED 化	518 千円	(1 階共用部照明 LED 化済)
・ 2 階、3 階配線工事	1,500 千円	
・ 1 階、3 階専有部照明 LED 化	1,674 千円	(2 階専有部照明は新型のため LED 化見送り)
・ 3 階トイレ改修工事	2,916 千円	
・ 3 階ホーロー流し交換	193 千円	
・ 1 階資料室の改装 (教室拡張)	1,000 千円	
・ 1 階窓口補修	432 千円	
合計	9,151 千円	

PCB 含有安定器の廃棄	廃棄処理料	2,295 千円 (中小事業者の 70%割引適用)
	運搬費	216 千円

以上